

## 『これ1冊で合格！1級ボイラー技士 令和7年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

『これ1冊で合格！1級ボイラー技士 令和7年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

P44	追	◎加熱蒸気と給水を混合する混合式と、加熱管を隔てて給水を加熱する熱交換式があり、後者が広く用いられている。 ◎熱交換式の給水加熱器には、加熱管の内部に加熱蒸気を流す蒸気管形と、管の内部に水を流す水管形があり、後者が広く用いられている。
P114	誤	(2) エコノマイザ ▪ 給水加熱器の使用などにより給水温度を高める方法がある。 ▪ ボイラー水、又はエコノマイザ出口休止をエコノマイザ入口水に再循環させる方法がある。
	正	(2) エコノマイザ ▪ 給水加熱器の使用などにより給水温度を高める方法がある。 ▪ ボイラー水、又はエコノマイザ出口給水をエコノマイザ入口水に再循環させる方法がある。
P164	誤	【問8】 D 熱交換式の給水加熱器には、加熱管の内部に加熱蒸気を流す蒸気管形が広く用いられる。
	正	【問8】 D 熱交換式の給水加熱器には、管の内部に水を流す水管形〔加熱管の内部に加熱蒸気を流す蒸気管形×〕が広く用いられる。